

足立区 地域経済 活性化

基本計画

概要版

【改定版】2023(令和5)年度～2025(令和7)年度



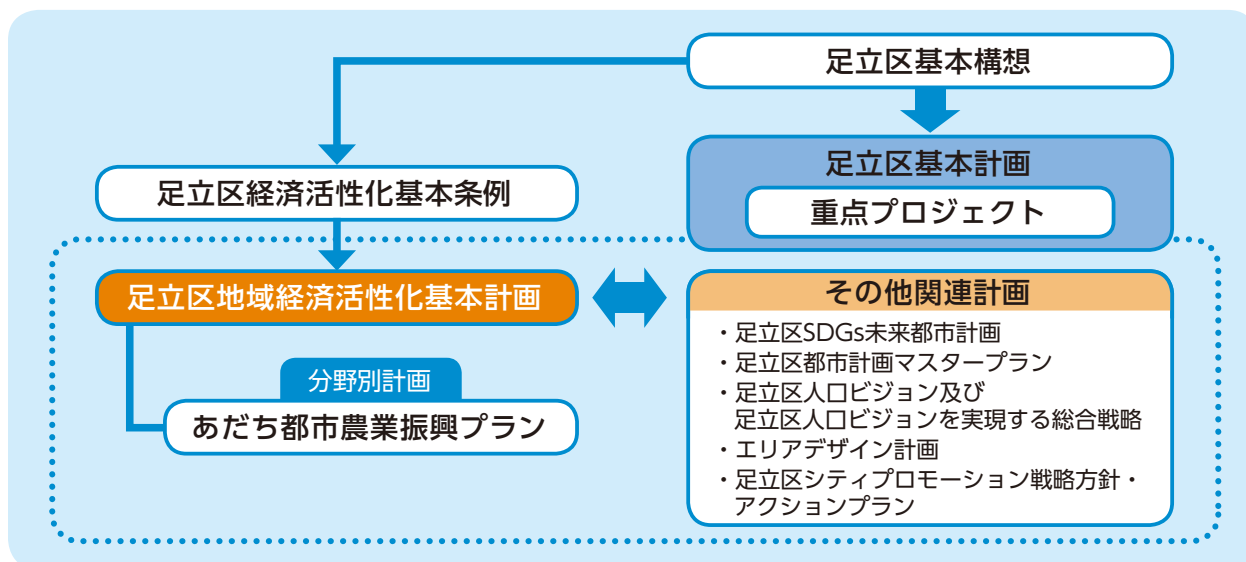
計画の基本事項

1 計画の目的

足立区地域経済活性化基本計画（以下、「活性化計画」という。）は、地域経済の活性化及び産業の振興に資する施策の方向性を明らかにし、その指標を示すことにより、区のみならず民間の資源が効果的に活用され、結果として区内経済の好循環を生み出すことを目的としています。

2 計画の位置付け

活性化計画は、2016（平成28）年10月策定の「足立区基本構想」、2017（平成29）年2月策定・2021（令和3）年3月改定の「足立区基本計画」を上位計画とし、「足立区都市計画マスタープラン」「足立区人口ビジョン及び足立区人口ビジョンを実現する総合戦略」等関連する諸計画を踏まえて策定しています（下図）。



3 計画期間

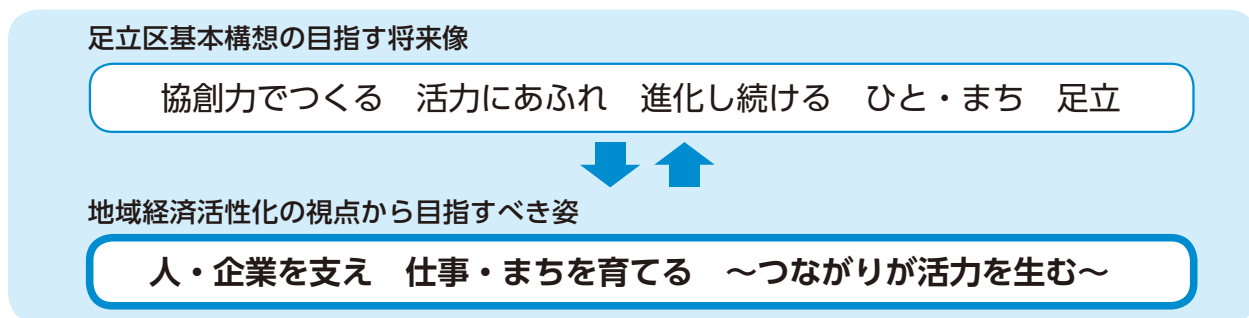
活性化計画の期間は、2018（平成30）年度から8年間です（下図）。本来は、計画の折り返し時期にあたる2021（令和3）年度中に計画内容の見直しを予定していましたが、社会情勢に甚大な影響を与えた新型コロナウイルス感染症が長期化し、足立区産業実態等アンケート調査の結果を踏まえた課題設定の見直しが必要となったため、2021（令和3）年度にアンケート調査を実施し、結果を反映させて2022（令和4）年度に計画の中間見直しを行いました。

年度	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3	2022 令和4	2023 令和5	2024 令和6	2025 令和7	2026 令和8
足立区基本構想										
足立区基本計画										
足立区地域経済活性化基本計画										

4 目指すべき姿

足立区基本構想では区の将来像として、「協創力でつくる 活力にあふれ 進化し続ける ひと・まち 足立」を掲げています。

活性化計画では区の将来像を踏まえ、地域経済活性化の視点から目指すべき姿を以下のとおり設定しています。



足立区の産業の特徴として、高い技術力を持つ製造事業者や加工事業者が集積し、ものづくりの現場と製品を使用する生活者が近いことがあげられます。こうした区の特徴を活かし、業種を超えた多様な主体をつなぎ、協創とイノベーションを促進することで区内事業者を支え、区内経済の活性化を目指します。

5 計画改定に伴う施策体系の見直し

新型コロナウイルス感染症等の影響を受けて苦しむ区内事業者の支援を強化するため、現行計画の柱立ての1つであった「事業者の経営力強化」を2つの柱に分けて拡充し、柱1「意欲的な事業者の取り組みを積極支援(突き抜け支援)」と柱2「チャレンジ意欲や事業者の対応力の向上を促進(底上げ支援)」を施策体系の中心に据えました。

なお、「突き抜け支援」の柱1、「底上げ支援」の柱2を中心とした6つの柱立てのほか、各柱立ての個別施策、施策の方向性は、本概要版の5～6ページに記載のとおりです。

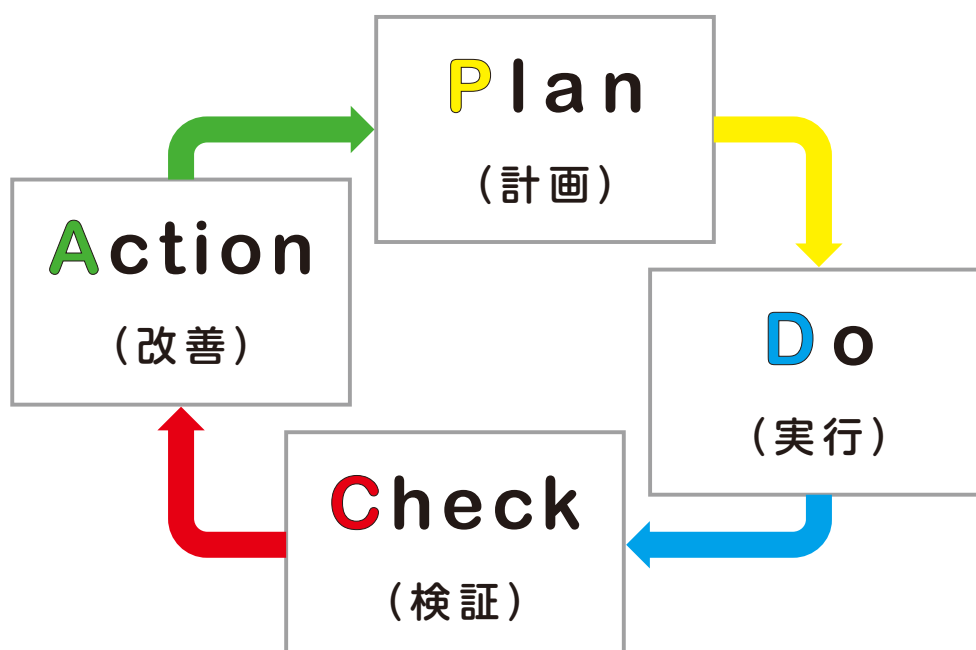
6 計画の進行管理

活性化計画で掲げた諸施策を着実に推進し、実効性のある計画とするためには、目標に対する施策の進捗状況の検証を行っていくことが不可欠です。

そのため本計画では、各柱立てに施策としての達成度（成果）を測る「成果指標」と各施策に紐付く事務事業の活動量・活動成果を測る「活動指標」を設定し、計画の進行管理を行っていますが、施策体系の見直しに伴い、活動指標と成果指標の内容についても設定し直しました。

各指標の設定にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、区内事業者や区内を取り巻く社会経済環境が大きく変化し、区の事業内容も見直しを迫られたことから、従来の指標を時宜にあった新たな指標に置き換える等、全体的に整理し直しています。

「活動指標」は毎年度、「成果指標」は最終年度である2025（令和7）年度に検証を行います。施策等の進行管理については、PDCAサイクル、すなわち「Plan（計画） - Do（実行） - Check（検証） - Action（改善）」のマネジメントサイクルを用いることにより、毎年度、数値目標や事業の取り組み実績に基づき客観的な視点で検証を行うとともに、足立区経済活性化会議での評価等を踏まえ、活性化計画の推進と進行管理の徹底を図ります。



課題と計画の柱立て

各種統計データやアンケート調査の分析から見えてきた7つの課題を、足立区基本構想において将来像の実現に向けた基本的方向性として設定された、「ひと」「暮らし」「まち」「行財政」の4つの視点をもとに、地域経済活性化に向けた6つの柱として以下のとおり整理しました。

目指す
将来像

4つの
視点

課 題

協創力でつくる 活力にあふれ 進化し続ける ひと・まち 足立

ひと

暮らし

まち

行財政

課題① 売上げの回復、増加に苦心する事業者が多い。

柱1 意欲的な事業者の取り組みを積極支援【突き抜け】

課題② 多くの事業者は、事業環境の大きな変化に対応しきれていない。

課題③ テレワークや業務効率化等でインターネットを活用する事業者が増えている一方、区内事業者の活用状況は十分ではない。

柱2 チャレンジ意欲や事業者の対応力の向上を促進【底上げ】

課題④ 生産年齢人口の減少が進む中、求職者の希望業種と人手が不足している業種とのミスマッチにより、一部業種では人材確保が大きな課題となっている。

柱3 企業の成長を促す人材確保を支援

課題⑤ 起業・創業するにあたって、資金やノウハウ不足等の不安を抱える人が多い。

柱4 創業者の成長支援と区内起業の促進

課題⑥ インターネットショッピング及びキャッシュレス決済は、今後も拡大が見込まれるが、事業者及び高齢の消費者の活用はあまり進んでいない。

柱5 新たな消費生活への適応を支援

課題⑦ 旅行、観光の潜在的需要は健在だが、訪日外国人、国内宿泊延べ人数共に、感染症の拡大によって大きな影響を受けている。

柱6 訪れたいまちにする観光施策とプロモーション

計画の体系と個別施策

「課題と計画の柱立て」で設定した、活性化計画の6つの柱に対して、以下の13の施策を体系的に整理しました。



施策の方向性

「異業種団体との協業や販路拡大」、「先進技術の導入や将来を見据えた持続可能な事業展開」等に挑戦する意欲的な事業者を支援することで、売上げの向上や効率的な経営を後押しし、リーディングカンパニーの育成を図ります。

個々の企業の経営基盤強化を図り、地域経済全体の活力を高めます。

ホームページやSNSの活用による事業課題の解決を支援するとともに、「事務の効率化」や「生産性向上」につながる、ITツール・システム導入等を促進します。

区内中小企業の人材確保・定着を支援します。

従業員の能力や技術力を向上させ、企業の成長を支える人材育成・リスキリングを支援します。

関係機関が連携し、ひとり親やシニア等の就労が困難な求職者に対する丁寧な就労支援を行います。

起業家マインドの醸成を図るとともに、起業を志す人の不安を解消します。

創業から3年目までの最も不安定な時期の創業者への伴走支援を行います。

事業拡大へ向けた継続的な支援を行います。

キャッシュレス決済等、新時代に対応した決済方法の導入・利活用を推進します。

インターネットに関連した新たな消費者被害等を防ぐため、消費者啓発を進めます。

足立区5大イベントの実施や民間企業・NPO団体等と連携した取り組みにより、賑わいを創出します。

ターゲットに応じて、多様な媒体を活用し、地域資源の魅力を効果的にPRします。

【目指すべき姿】

人・企業を支え

仕事・まちを育てる

つながりが活力を生む

柱1 意欲的な事業者の取り組みを積極支援 ～販路拡大・先進技術導入等により「突き抜け」を支援～

施策1-① 販路開拓・販売促進支援

【主な個別事業】

- 国内販路拡大支援事業 **新規**
- 海外販路拡大支援事業 **新規**
- 異業種団体の交流・協業推進事業 **新規（本計画改定後）**
- 事業系食品ロス削減事業【実証実験】 **新規（本計画改定後）**
- 産学公技術連携促進事業
- 環境基金助成事業

国内販路拡大支援事業では、催事出展や売上げの追及等、事業者ごとの目標を設定し、目標に応じた支援を行います。

海外販路拡大支援事業では、事業者の製品の特性等に応じて、香港・シンガポールの他、広い市場での販路拡大を視野に入れ、海外でのテスト販売や展示会出展を支援します。



国内販路拡大支援事業 テストマーケティングの様子
(東京都内)

柱2 チャレンジ意欲や事業者の対応力の向上を促進 ～事業者に寄り添いながら、意欲の「底上げ」を支援～

施策2-① 経営相談・経営改善・資金調達支援

【主な個別事業】

- 事業者なんでも相談員 **新規**
- 小規模事業者経営改善補助金
- 足立区中小企業融資

事業者なんでも相談員は、事業者が抱える様々なお困りごとやお悩みの解決をお手伝いするため、訪問を中心とした伴走型の相談支援を行います。



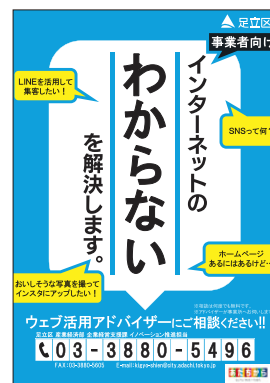
事業者なんでも相談員
案内チラシ

施策2-② インターネット活用支援

【主な個別事業】

- ウェブ活用アドバイザー **新規**
- デジタル人材育成事業 **新規（本計画改定後）**

ウェブ活用アドバイザーは、ホームページ作成方法やSNSを活用した集客方法等、事業者の魅力的な情報発信に向けて伴走支援を行います。



ウェブ活用アドバイザー
の案内チラシ

柱3 企業の成長を促す人材確保を支援

施策3-① 区内人材を高度に活かし企業経営を支援

【主な個別事業】

- 区内中小企業人材確保支援事業(事業者へのコンサルティング支援)
- ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度

施策3-② 企業の成長を支える人材育成を支援

【主な個別事業】

- 産業技術・経営研修会助成事業
- デジタル人材育成事業【再掲】 新規 (本計画改定後)
- 介護職員資格取得支援事業

施策3-③ 求職者と企業を結びつける就労支援

【主な個別事業】

- 区内中小企業人材確保支援事業(シニア人材マッチング支援事業)
- マンスリー就職面接会
- ひとり親家庭向け就労支援事業

柱4 創業者の成長支援と区内起業の促進

施策4-① 起業準備期における支援

【主な個別事業】

- 起業家支援塾
- アントレプレナークラブ
- あだち子ども未来起業塾 新規 (本計画改定後)

施策4-② スタートアップ期における支援

【主な個別事業】

- 創業プランコンテスト
- 創業支援施設
- 家賃・使用料補助事業(創業者経営力アップ支援事業等) 新規

施策4-③ 事業拡大期における支援

【主な個別事業】

- 新製品・新事業開発補助金
- ステップアッププログラム 新規

新規 …………… 本計画策定後(2018(平成30)年度以降)に開始した事業

新規 (本計画改定後) …… 2023(令和5)年度以降に開始を予定している事業

柱 5 新たな消費生活への適応を支援

施策 5 - ① キャッシュレス決済対応支援

【主な個別事業】

■ キャッシュレス決済推進 新規

消費生活相談では、インターネット等に関連した相談の増加を受け、相談実務のレベルアップを図るとともに、消費者に対する相談窓口の啓発を進めます。

施策 5 - ② 消費者教育の推進と消費生活相談の充実

【主な個別事業】

■ 消費生活相談 ■ 消費者支援事業



消費者センターの相談窓口等の案内チラシ

柱 6 訪れたいまちにする観光施策とプロモーション

施策 6 - ① 観光資源を磨く・繋ぐ

【主な個別事業】

■ 足立区観光交流協会による情報発信 ■ 民間企業との連携 一部新規 ■ NPO 団体との連携

観光イベントの実施や観光案内所の運営、情報発信強化の他、区外で開催される観光見本市への参加等により、区をPRする機会を増やし、来街者増加を図ります。

施策 6 - ② 来街者を呼び込む情報発信

【主な個別事業】

■ 千住地域から他地域への回遊 一部新規 ■ 観光マップや冊子の活用 ■ あだちの輝くお店セレクト



「足立の花火」実施風景及び
観光案内所「千住街の駅」外観

足立区地域経済活性化基本計画【概要版】

発行：足立区

編集：足立区 産業経済部 産業政策課

2023(令和5)年3月発行

電話：03-3880-5464

所在地：東京都足立区中央本町1-17-1

